

学生の能動的な学習を促す双方向性コミュニケーション授業 —遠隔授業の経験をいかして

ハイブリット方式で開催！

日時 10月15日（土）13:00-15:45(受付12:45～)

会場 しいのき迎賓館 3F セミナールーム (石川県金沢市広坂2丁目1番1号)

参加無料

対面50名・オンライン100名

今回は、コロナ禍での遠隔授業の経験をきっかけとして、いかに初年次学生を能動的な学習へ動機づけるのか。学生の興味と参加を引き出す双方向性コミュニケーションの授業実践を紹介し、今後の初年次教育を展望する場をもちたいと思います。オンラインでも開催しますので、会場にお越しいただかなくても参加可能です。

なお、初年次教育学会の会員でない方もご参加できます。



プログラム

司会 澤田 忠幸 (石川県立大学)

- 実践報告**
- 1 工藤 義信 (石川県立看護大学 看護学部)
思考を深める問いとグループ・ディスカッションー英語講読授業における取組
 - 2 齋藤 大明 (北陸大学 薬学部)
初年次生のための学修支援体制の構築と実践
 - 3 渡邊 淳子 (熊本保健科学大学 共通教育センター)
対話によるライティング指導の試み

パネルディスカッション コロナ禍における双方向性コミュニケーション授業の成果と課題

コーディネーター : 藤本 元啓 (崇城大学 総合教育センター)

パネリスト : 実践報告者: 工藤 義信、齋藤 大明、渡邊 淳子

総括 西村 秀雄 (金沢工業大学 基礎教育部)

お問い合わせ・申し込み

「初年次教育実践交流会 in 北陸」 実行委員長
石川県立看護大学 垣花 涉
TEL 076-281-8300(代)

↓ 申込フォーム ⇒



<https://forms.gle/PfbBD9ggqPwbd7j37>

【主催】 初年次教育学会地域活動活性化委員会

【共催】 石川県公立大学法人「楽しい活動性の高い授業つくろう会」

【後援】 大学コンソーシアム石川